

ニツ井出張所ニュース

第107号 令和5年12月26日発行
能代河川国道事務所 ニツ井出張所
秋田県能代市ニツ井町荷上場字中島26
☎(0185)73-5432

http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/futatui_news/f_futatui.htm



※当出張所では、米代川河口から能代市ニツ井町までの米代川本川36.5km・支川藤琴川1.4kmを管理しています。

～ 米代川ニツ井管内維持補修工事が完成 ～

当出張所管内で行われていた維持補修工事が完成しました。近隣住民の方々には騒音や交通規制等でご迷惑をおかけしましたが、おかげさまで無事故で終えることができました。誠にありがとうございました。今号では各地区で行われた工事内容をご紹介します。

護岸補修工事

向能代地区

コンクリート護岸の損傷箇所には1個約2tの袋詰玉石を設置して補強し、更なる損傷に備えました。現場は河川敷の幅が狭く、作業スペースが取れないため、資機材を積んだ作業船(台船)を使用して、水上から設置作業を行いました。

【設置作業中】 令和5年8月1日撮影



台船には資機材のほか、倉庫やトイレがあり、作業環境が整えられています。

樹木伐採工事

鶴形地区

河川敷に生い茂った樹木を伐採することで、水の流れを良くし、洪水時の水位の上昇を抑えて浸水被害を防ぐための工事です。

【伐採前】 令和5年4月3日撮影



【伐採後】 令和5年6月21日撮影



伐採した樹木は、先日行った「伐採木の無償提供」に使用して資源の有効活用が図られております。

護岸復旧工事

小繫地区

河岸の浸食を防ぐために設置していた袋詰玉石が一部崩れたため、新たに袋詰玉石を設置して洪水時の流出に備えました。

【設置後】 令和5年11月15日撮影



袋詰玉石



編み目状の袋材に直径10cm程度の石を詰めたもの。積み重ねて補強します。重さは1個約2t。小繫地区では423個設置しました。

～ 水門等水位観測員講習会を開催 ～

12月1日(金)能代地区、12月7日(木)ニツ井地区において3年ぶりに水門等水位観測員講習会を開催しました。

当出張所管内には、水門・樋門・樋管・陸閘等の施設が79施設あり、管理・操作を行う水門等水位観測員を96名委嘱しております。本講習会では、出水時の対応や点検における留意点等を改めて確認し、各担当者から昨今の出水状況の情報共有、意見交換等が行われました。



「水門等水位観測員」とは

平常時の点検のほか、洪水時に米代川の水位が上昇した際に、施設に出勤して水位の観測・報告を行い、米代川から支川への逆流を防ぐためにゲートの開閉を行います。

【能代会場】 参加者40名



能代市文化会館にて

【ニツ井会場】 参加者50名



ニツ井公民館にて